

「水都おおさか森林の市2012」に参加しました

近畿中国森林管理局・毛馬桜之宮公園において、10月7日(日)、「大川端で森林浴!!木にさわって、あそんで、たのしんで」をテーマに「水都おおさか森林の市2012」が開催されました。

独立行政法人森林総合研究所は、昨年同様、関西支所・関西育種場及び森林農地整備センター近畿北陸整備局合同で参加しました。近畿北陸整備局では、森と人とのつながりを感じ、森林に関心をもっていただくため、樹木に関する漢字クイズ(木へんの木の名前あてクイズ)、木の実を使った人形作りや丸太切りなどの体験コーナーを設けるとともに、水源林造成事業の内容や森林の役割への理解を深めていただくため、事業の紹介パネルや造林地の写真展示などを行いました。

当日は、好天にも恵まれ、子供連れの家族など多くの皆様に訪れていただきました。森林の恵みや木にふれながら、中高年の方々には漢字クイズが、また、小さい子供や小学生には人形作りや丸太切りが好評で、終日笑い声が絶えませんでした。

これからも、このような機会を通じて、森林の大切さや林業の役割を理解していただけるよう取り組んでまいります。



【松かさ・どんぐり人形作り】



【漢字クイズ】



【丸太切り】



【松かさ・どんぐり人形作り】